

日時
10/3(土)
13:30-15:30

会場
由利本荘市 文化交流館
カダーレ ギャラリー1+2

男女共同参画 × 防災 × 多様性



水害や地震、津波…私たちの身近にある自然災害はいつどこからやってくるか分かりません。もし自然災害で避難所が設営された時、そこはあなたにとって安全・安心な場所でしょうか。非常時だから我慢すべきでしょうか。

防災・減災においては、非常時でも日常のように過ごせることが大事です。非常時は日常の困難が大きくなります。男女共同参画や多様性の視点で、普段から「わたしもいられる避難所」を想定しておきましょう。

13:35-14:20 講演
14:20-15:00 ワーク
15:00-15:30 まとめ

講師：内田 有美 さん

大学在学中から性の多様性に関する活動に参加し、東日本大震災後はLGBTQの被災状況調査を行う。2023年にはLGBTQの相談支援団体「からり」を立ち上げ代表となる。また、NPO法人イコールネット仙台の「震災と女性」に関する調査に参加。共著に、みやぎの女性支援を記録する会 編著『女たちが動く一東日本大震災と男女共同参画視点の支援』生活思想社、2012年。

定員：30名
申込・問合せ：
秋田県中央男女共同参画センター
電話：018-836-7853
FAX：018-836-7854
メール：akitawmc@alpha.ocn.ne.jp



申込フォームも
ご利用いただけます



主催：秋田県中央男女共同参画センター
共催：由利本荘市、由利本荘市男女共同参画推進協議会、
本荘由利男女共同参画推進ネットワーク11ばれっと

